

2021 年 12 月_中古車市場の動向

■オークション市場の動向

■ 出品台数

12 月のオークション出品台数は前年同月比 1 割程度の減少となり、5 ヶ月連続でマイナスとなった。

今期の累計では、10 月までは辛うじて前年並みを維持していたが前年割れとなった。

依然新車供給の停滞が続き、下取り車両の減少は当面続くと予想され、タマ不足の解消には相当の時間を要すものと思われる。

■ 落札台数

12 月の AA 落札は、前年同月比 1 割程度の増加となり、7 ヶ月振りにプラスとなった。

今期の累計では、前年に僅かに届かず前年割れとなった。

出品台数の減少は続いており、成約率が高く相場高騰により容易に落札できない状況が続いている。

■ AA ワンプラ落札台数

12 月の AA ワンプラ落札は、前年同月比の 3 割減となり、4 ヶ月連続でマイナスとなった。

今期の累計では、10 月以降に大きく落ち込んだが、前年実績を何とか上回った。

オークション出品台数の減少や相場の高騰と高成約率により AA ワンプラへの出品台数の減少が顕著であり、今後も出品台数の確保は厳しいであろう。

■共有在庫市場の動向

■ AS ワンプラ（共有在庫）出品台数

12 月末現在の出品台数は、前月末に比べ 1 万台程度のプラスとなり出品台数を大きく確保した。
2022 年 1 月に入っても出品台数は維持している。

■ AS ワンプラ（共有在庫）落札台数

12 月の AS ワンプラ落札は、前年同月比 1 割強の増加となり、4 ヶ月連続でのプラスとなった。

オークション会場での落札が容易ではない状況もありプラスの実績となったが、今後の出品台数の動向に注視したい。